

愛知県立芸術大学大学院美術研究科

博士前期課程日本画領域の

進学・受験を考えている方へ

概 要 説 明

日本画領域には 6 研究室があります。

- 岡田 眞治 研究室
 - 井手 康人 研究室
 - 清水 由朗 研究室
 - 吉村 佳洋 研究室
 - 岩永 てるみ 研究室
 - 阪野 智啓 研究室
- 同じカリキュラム
- 同じカリキュラム
- 同じカリキュラム

自分が学びたいカリキュラム内容に合わせて
研究室を選んでください。

研究室 概要

- 岡田眞治研究室・井手康人研究室
・・・ 自由制作
- 清水由朗研究室・吉村佳洋研究室
・・・ 自由制作+模写
- 岩永てるみ研究室・阪野智啓研究室
・・・ 模写+修復・表具実習

各研究室ごとの基本的なカリキュラム内容

岡田眞治研究室・井手康人研究室 カリキュラム

- 1年次
 - 前期 自由制作100号以上×4点、人体デッサン
 - 後期 自由制作100号以上×4点
- 2年次
 - 前期 自由制作100号以上×2点、自由制作150号×1点、
人体デッサン
 - 後期 修了制作150号以上×1点、人体デッサン

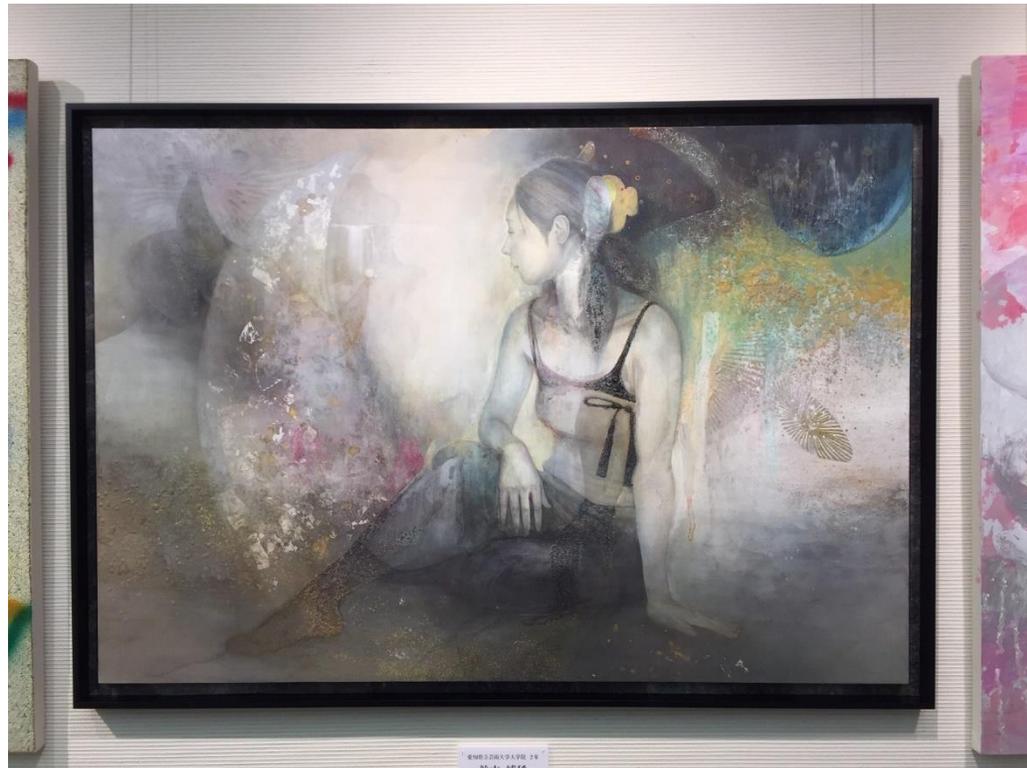
岡田眞治研究室・井手康人研究室 制作風景

自由制作課題(100号)



授業外の活動

学生選抜展への推薦



百貨店でのグループ展企画への参加



清水由朗研究室・吉村佳洋研究室

カリキュラム

- 1年次
 - 前期 紙本自由制作50号×2点、絹本自由制作40号×1点
紙本模写研究(伴大納言絵詞)、絹本模写研究(十二天像部分)
 - 後期 自由制作100号以上×4点
- 2年次
 - 前期 紙本自由制作50号×2点、自由制作100号以上×1点
自由制作150号以上×1点、人体デッサン
 - 後期 修了制作150号以上×1点

清水由朗研究室・吉村佳洋研究室 制作風景

自由制作課題



紙本模写研究課題



授業外の活動

企画展への推薦



百貨店でのグループ展企画への参加



岩永てるみ研究室・阪野智啓研究室 カリキュラム

■1年次 前期 紙本模写研究(伴大納言絵詞)、絹本模写研究(十二天像部分)

後期 復元模写研究、修了模写予備研究

■2年次 前期 修了模写

後期 修了模写、表具

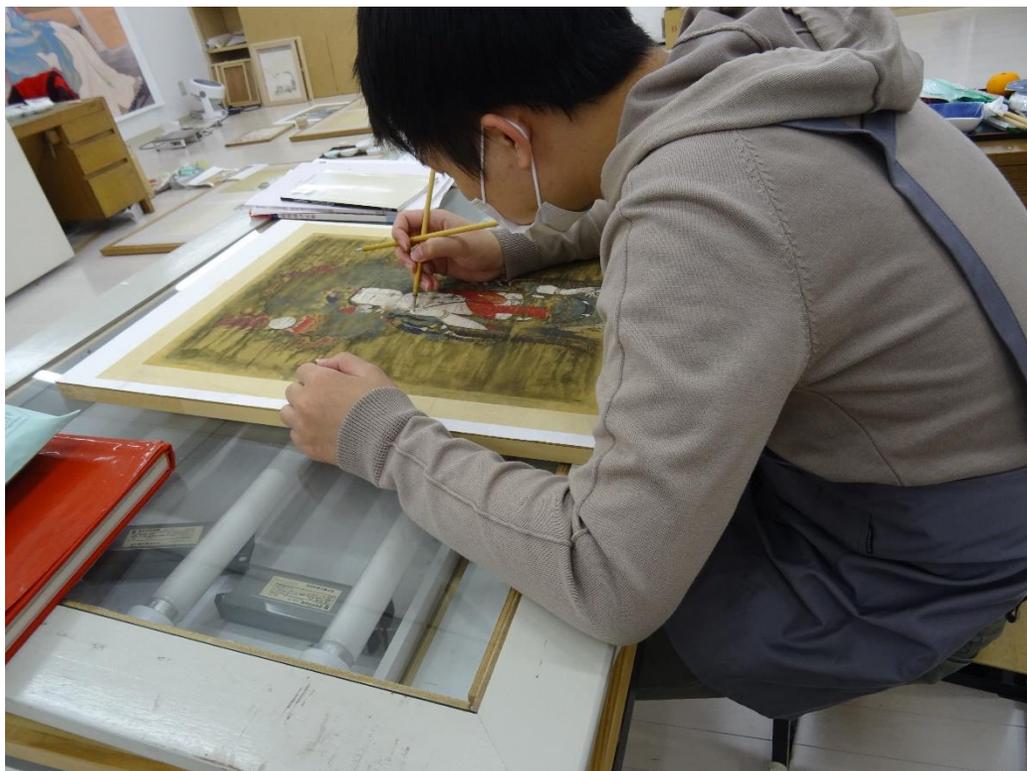
★カリキュラム内には創作の課題はありません。

■通年 装演実習(文化財の修復実習、卷子・掛軸・屏風の表具技術)

保存修復理論の講義(保存科学、材料学、美術史、古典技法ほか)

岩永てるみ研究室・阪野智啓研究室 授業風景

絹本模写研究課題



装潢実習



実習風景

カリキュラムには専門家による講義が多く含まれます。

- ・ 保存修復に関する実技実習・講義
- ・ 古典絵画に関する専門実技実習・講義 等



修復実習



截金実習

◇教員紹介◇

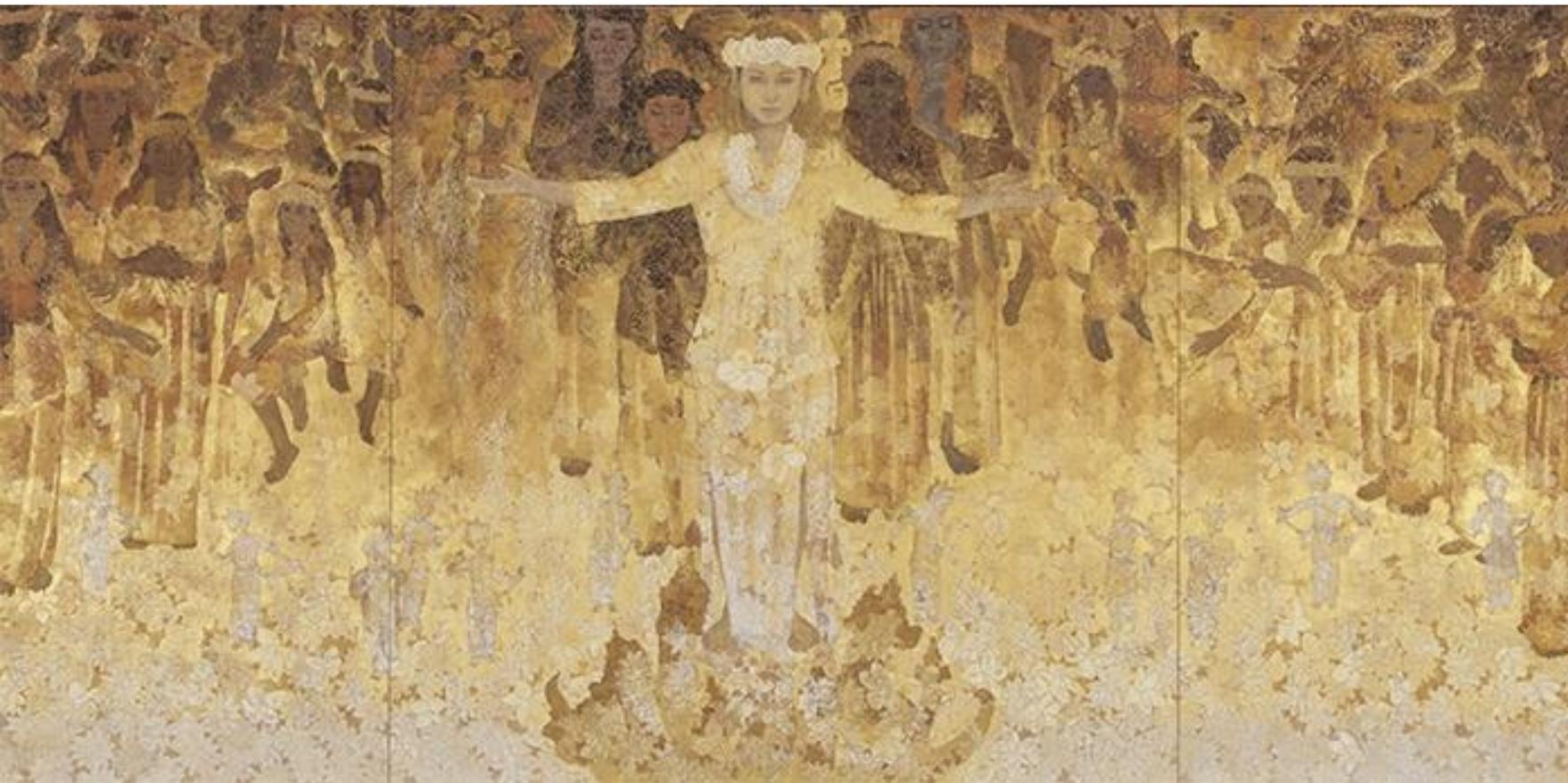


岡田真治

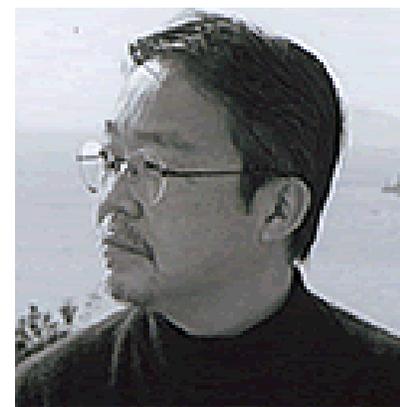
教授

ミゼレーレ(第105回院展・奨励賞)





神々の視座（第105回院展・内閣総理大臣賞）



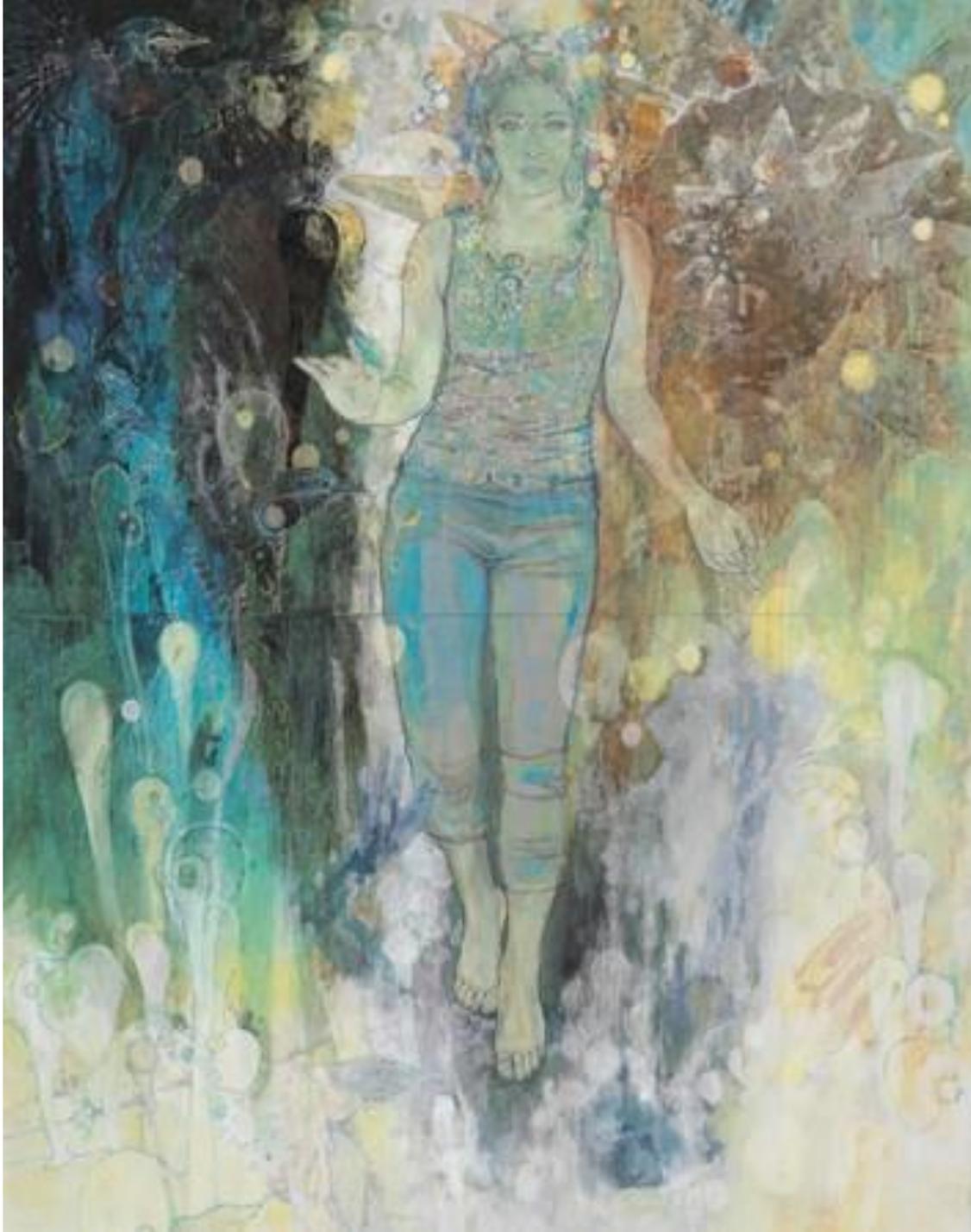
井手康人

教授



海流（第105回院展）

清水由朗 教授



吉村佳洋

准教授

夜宴(第105回院展・日本美術院賞／大観賞)



岩永てるみ

准教授



Water world(第76回春の院展・奨励賞)



赤備え(第105回院展)



阪野智啓
准教授

◇出版物紹介◇

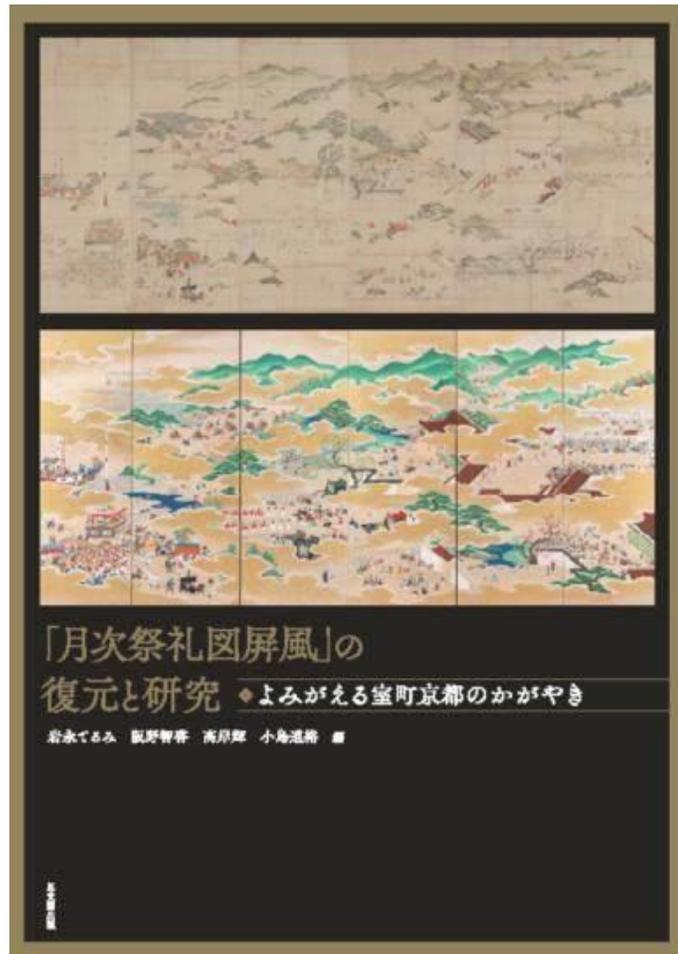
共編著書

岩永てるみ・阪野智啓

「月次祭礼図屏風」の復元と研究
—よみがえる室町京都の輝き—

岩永てるみ・阪野智啓・高岸輝・小島道裕編

思文閣出版・2020年5月出版



◇望める人物像◇

- プロの日本画家を目指す学生
- 高度な研究を進めたい学生

◇入学前までに身につけて欲しいこと◇

- 大学で日本画の基礎実技を習得していること。
または、同等レベルで日本画を制作出来ること。
- 100号以上の日本画作品を制作した経験があること。

◇留学生の受験者へ◇

- 大学院での授業、指導はもちろん、
研究計画書やレポートの提出も全て日本語で行います。
 - 日本語の読み書きが出来、日本画の専門用語も理解出来る能力を必要とします。
- ※日本語能力試験N1に合格していることが必須条件となります。